

## Welcome to INAMI



ジェシカ オリガ ビッキー マル イン ユン ヒシゲ サヒール  
(ブラジル) (ベラルーシ) (ハンガリー) (ポーランド) (ミャンマー) (ベトナム) (モンゴル) (インド)



## トライヤル・ウイーク

5/30、5/31、6/1の3日間、稻美中学校、稻美北中学校の生徒4名が稻美町国際交流協会の仕事体験にやってきました。

初日は神戸にあるJICAを訪問し、日本語支援事業でフィジーに行かれた方のお話を聴いたり、お昼にはトルコの料理を食べました。

2日目・3日目は現在協会で英語の指導をされている中村先生のミニ英語教室や日本語教室で学ばれているロイさんのベトナム語教室など体験しました。(まだ日本に来て間もないのに平仮名が上手でしたね。)

その他、協会会員様へのお手紙の発送やホームステイに来る留学生を受け入れるホストファミリー募集のポスター作成など事務的なお仕事もこなしてもらいました。



### 【お仕事体験での感想】

\*活動に来る前に持っていた印象

- ・色々な方と触れ合える場所
- ・外国の方と話したりするところ
- \* JICA訪問について
- ・フィジーのことについて教えて下さったり、トルコ料理を食べたりしてとても楽しかった。
- ・青年海外協力隊について知ることが出来た。



- \*2日目、3日目の活動について
- ・コインの分別をもっとしたかった。面白かった。ポスター作りは、これを見て来てくれたらいいなあとと思いました。
- ・中国やベトナムの人と話したり、その国の言葉を教えてもらったりして外国にもっと興味を持てました。めったに話す機会はないので良かった。他の国の言葉も知りたいです。
- \*一番心に残っている活動は?
- ・JICA見学。展示品の準備が楽しかったです。
- ・様々な国の文化、言語を学んだ事。

### 参加者募集

## 国際交流茶会



(社団法人茶道裏千家淡交会 東播青年部 共催)

おいしい和菓子とお抹茶を頂きながら、近隣在住外国人との交流を楽しみませんか?

開催日時: 2016年10月23日(日)  
13:30~15:30 (受付13:00~)

場所: 稲美町 万葉の森 憇いの館  
定員: 先着20名 (小学校低学年以下は保護者同伴)  
参加費: 会員100円 非会員300円 子ども100円  
申込期間: 10/3 (月) ~10/14 (金) まで

### 今後のイベント

#### 神戸大学留学生とティーパーティ

~神戸大学留学生を招いて様々な国  
文化・ライフスタイルに触れましょう~  
とき: 2016年11月12日(土)、13日(日)のいずれか  
13:30~15:30 (受付13:10~)  
ところ: いきがい創造センター ワーキングスペース  
定員: 先着20人 参加費: 会員100円 非会員300円  
\*日程が決定次第、協会ホームページにてお知らせします!

#### ワインを楽しむ「ワインを知ろう」

~ワイン好きの方、必見!~  
講師にシニアソムリエを迎えて各国のワインの特徴や  
楽しみ方を教えてもらいます。

とき: 2016年12月3日(土)  
18:00~20:00 (受付17:30~)  
ところ: 稲美町役場4階コミュニティセンターホール  
定員: 先着20人  
参加費: 会員2,000円 非会員3,000円 成人のみ  
\*詳しくは稻美町広報11月号、もしくは協会ホームページにて!

#### 2017 ニューカレンダー

とき: 2017年1月22日(日)  
13:30~16:00 (受付13:00)  
ところ: 稲美町役場4階コミュニティセンターホール

2月 外国料理教室  
3月 中国絵画交流  
\*詳しくは協会ホームページ又は稻美町広報にてお知らせします。

### 編集後記

“いなみ野の里”ホームステイ事業  
を無事に終えることができてほっと一  
息。これもひとえに各方面的皆様のご協力あってのことと、心  
より感謝申し上げます。幅広い年代の方との交流を彼らは大  
変喜んでくれます。留学生が学んでいる大阪大学の岩井教  
授が様子を見学に来られた時、「こんなに楽しそうな学生た  
ちを見たことがない」と大変驚かれていました。母国を離れ  
慣れない地で一生懸命勉学に励んでいる留学生に、少しでも  
安らぎの時間を持ってもらえたならとてもうれしく思いま  
す。来年はホストファミリーしてみませんか。

【わーるどクイズの答え】①2 ②2 ③1

8月14日(日)	8月13日(土)	8月12日(金)	8月11日(木)	8月10日(水)	8月9日(火)	8月8日(月)	8月7日(日)	8月6日(土)
お別れ会 	フリークタイム 	高校生交流 	姫路城 (オプショナル) フリークタイム 	ふれあい 交流会 	町めぐり ツアーリング 	老人クラブ 交流 	中学生交流 	小学生交流 

# ふれあい交流“いなみ野の里”を体験して PART1

## ビッキー(ハンガリー)

### 一生忘れられない経験

稻美町での9日間はみなさんおかげで本当に楽しくすごすことができました。一番お世話になったホストファミリーをはじめて、大切な時間を作り、感謝を申し上げます。

この9日間は勉強ばかりの毎日でした。しかも「いなみ野の里」のプログラムでないと経験することができないものは数多くあります。

小、中、高の学生さんたちや老人クラブのメンバーなど地域社会の方々と一緒に楽しくおしゃべりしながら日本文化を享受するのが一生忘れられない経験です。

稻美町のボランティアのみなさん、長く続いている留学生の勉強を支えていただく活動をどうか今後もどうぞ宜しくお願い致します。



## 植田ファミリー

### 楽しかったホームステイ

今年はハンガリーからの留学生ビッキーさんでした。かわいくて、礼儀正しく、やさしい人でした。日本の伝統と文化に関心があり、たくさん学ぼうといろんな質問をしてくれましたが、なかなか全部うまく説明できなかったです。

さっそく、地元の盆踊りに浴衣を着せてあげて皆いっしょに行きました。浴衣を着たのは初めてで嬉しそうでした。

また、料理は和食が好きだということで、お好み焼き、手巻き寿司など自分で作り、おいしく頂きました。

今回も孫の希望によりホストファミリーを受け入れて大家族になり、めまぐるしい毎日でしたが、家族の絆が深まり本当に有意義でした。

ビッキーさん来てくれてありがとうございます。目標に向かって頑張って下さい。応援しています。機会があればぜひまた来て下さい。(植田 厚子)

## マル(ポーランド)

### ふれあい交流 “いなみ野の里”

ホームステイプログラムを通して日本についての知識が深まってきたばかりか、非常に貴重な思い出を作ることができました。あまりにも楽しくて、気がつかないうちに経った一週間という短い間でしたが、一生忘れられない時間となりました。

稻美町の皆さんへ。親切なおもてなし心より感謝申し上げます。とても有意義な時間ありがとうございました。



## 鎌田ファミリー

### マルちゃん、ありがとう

好奇心旺盛な我が家に来てくれたのは、動物とJロックが好きで、関西弁がとても上手なポーランド出身のマルちゃんでした。大丈夫かな?不安だらけでしたが、実際にお会いすると、控え目ながらも日本語が上手で聴覚。よかったです~安心。楽しくなりそう♪と、テンションが上がりいました。神戸どうぶつ王国では迫力満点のバードショー、カピバラや珍しい動物と触れ合い共に癒されました。一番驚いた事は、舞子海上プロムナードからの景色を楽しんでる時に見つけた砂浜に行きたいと言われた事。何の準備もなく砂浜に行きましたが、海で楽しそうにはしゃいでる様子や笑顔を見て、子どもの様で本当にかわいいかったです。「動物は人を傷つけないから好き。」と言ったマルちゃん。私達もマルちゃんを傷つけないし、この出会いにとても感謝しています。我が家に来てくれてありがとう。是非又遊びに来てね。

(鎌田 めぐみ)



## 梶山ファミリー

### 初めてのホストファミリー

今年リオ五輪で注目を集めたブラジルから飛行機で約25時間かけてやってきたジェシカ。とっても礼儀正しく明るい17歳の女の子です。家に来てからは毎晩リビングでオリンピックの観戦をしながらたくさん話をするのが楽しみでした。ブラジルの食べ物や学校の様子について流暢な日本語で教えてくれ、お土産として持ってきてくれたマテ茶をみんなで飲んだのも素敵な思い出です。ジェシカのおかげで本当に楽しい9日間でした。またいつでも帰ってきてね!。(梶山 あかり)



## ジェシカ(ブラジル)

### ふれあい交流 “いなみ野の里”

稻美町での9日間はあっという間に過ぎ、無事に交流を終えることができました。9日間で経験したことや学んだことは、日本にいる間だけでなく、自分の国、ブラジルに戻っても忘れません。私を受け入れてくださった梶山家をはじめ、稻美町の皆さんには感謝しきれないほどいい思い出ができました。日本には5年間いる予定ですので、勉強を頑張って、また稻美町に来れることを楽しみにしています。一生の夏の思い出ができました!本当にありがとうございました!

## ヒシゲ(モンゴル)

### アリガトウ “稻美町”

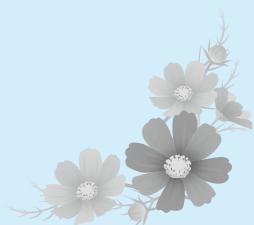
Dorjderem Khishigjargal(ドルジデレム・ヒシグジャンガル)という女の子

今年はモンゴル国立大学で、日本語と日本文化を専攻しているHishigee(ヒシゲ)が我が家にやってきました。

モンゴル国の事、日本での生活や来日してビックリした事等を流暢な日本語で喋ってくれました。そして、両親の話になった時に、彼女の目から涙がポロリ。1年間近く家族に会っていないで、色々な事を思い出したのでしょう。家族、特に両親に対する愛情は、我々日本人が考えている以上にその想いも強く、彼女もまた両親への感謝の言葉が何度も口を衝いて出てきました。そして、自分の進路について聞いてみると、大学を卒業した後2年間は働き、その後大学院に進みたいという目標があるとの事。「なぜ、そのまま進学しないの?」と聞けば、モンゴル国の首都、ウランバートルに家族と一緒に住む家を買いたいと言い、そのため、両親だけに負担を掛けられないという返答でした。なんか、こんな話を聞くだけで、こちらが「ウルウル」となってきます。初日の夜、Hishigeeと私達夫婦の3人で結構長くお喋りをしたので、アツという間に時間も過ぎていきました。

二日目は、兵庫県但東町にある「日本・モンゴル民族博物館」に出かけました。異国で体験する自国の展示物や民族衣装に触れることができて、結構、喜んでくれたと思っています。その後のホームステイ・プログラムにも参加し、嬉々とした顔で帰宅する毎日で、その頃には、私達もまったく“自分の娘”と生活しているような感じになりました。

Hishigeeへ……日本のお父さんが、ずっとHishigeeに言い続けていた事を覚えてる?『あなたとの交流は、今日が終わりではなくて、今日からスタートするよ!でもね、お互いが少しだけ努力しないとすぐに終わってしまうよ』(中谷 直之)



# ふれあい交流“いなみ野の里”を体験して PART2

## オリガ(ベラルーシ)

### ふれあい交流 “いなみ野の里”

このプログラムで素敵な9日間を稻美町で過ごさせていただきました。交流会のみなさんのおかげで初めての体験をたくさんさせていただきました。全部とても印象的でした。

ホストファミリーの方々には本当にお世話になりました。実の家族の一人のように受け入れてくださって、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました!

このホームステイプログラムがとても大切な経験になりました。忘れられない思い出がたくさんできました。このプログラムで経験させてもらったことの思い出を今後も大事にしたいと思います。

稻美町のみなさん、本当にありがとうございました！



## 西川ファミリー

### 素晴らしいプログラム

私たち稻美町民と海外からの留学生が9日間を過ごす素晴らしいプログラムでした。個人では絶対に知り合えることができない、将来国を背負って活躍するような未来ある若者と時間を共有できるこの国際交流はホストファミリーにとっても留学生にとってもかけがえのない良い機会だったと思います。

国際交流協会は小中高生や老人会との交流、姫路城見学等、様々な行事を用意して留学生をもてなしてくれます。ホストファミリーに興味はあっても、まだ一度も参加したことのない人もぜひ一度体験してもらいたいです。有意義な夏休みになることまちがいなしです。（西川 茂美）

## 中川ファミリー

### 初めてのホームステイ

我が家にミャンマーから謙虚で気が利くおとなしいインちゃんが来てくれました。喋るのは緊張してあまり自信がないというインちゃんでしたが、話しかけても丁寧な日本語で答えてくれ言葉の壁は感じませんでした。お出かけも楽しんでくれました。BBQの時おにぎりを作ってもらったのですが、はじめてだったようです。別れの時、子どもは大号泣。インちゃんに会いにミャンマーに行くと言ってるので、その時はインちゃん宜しくねっ!!

(中川 麻莉)



## イン(ミャンマー)

### 貴重な体験

私は怖がり屋、そして、コミュニケーションを取ることが苦手です。そのため、ホームステイプログラムが私の性質に向いていないと自覚し、最初はとても心配しました。しかし、歓迎会で初めてホストファミリーと稻美町の人々と触れ合い、優しさや親近感などが感じられて、不安や心配が完全に取り除かれました。稻美町の人々に手厚いもてなしをもらい、様々な行事

に参加したり、ホストファミリーと一緒に遊びに行ったりして、この9日間はとても充実して楽しかったです。そして、日本の伝統的文化や風俗習慣なども体験でき、勉強になりました。稻美町にいるのは瞬く間ですが、忘れられない楽しい思い出が多くできました。このような幸せな体験ができて、本当に心から感謝しています。

## サヒール(インド)

### いなみ野の里

いなみ町はいなかな所です。日本でいきやかな所へ行きましたがいなかな所へ行かなかった。

いなみ町でいろいろなことをしました。かんげい式典の時、子供たちはとてもいい出演をしました。小学校と中学校と高校行きました。小学生と中学生と高校生と会った。小学生はとてもかっこいいです。アニメのような日本語よく使います。

いなみ町の見物はとても楽しかったです。池とお寺へ行つた。経験はとてもおもしろかったです。家族はとてもやさしいです。



## 宮本ファミリー

### サヒール君との9日間

我が家にホームステイしたのは、20歳のインド人学生サヒール君でした。サヒール君は、日本の美しさに魅かれて日本留学を決めたとのことで、ホームステイの間も一生懸命に日本語の勉強をしていました。

彼は、お城等の伝統的な建造物には全く興味がないようでしたが、近くにある工場の見学や、花火大会の日に交通整理のボランティアをするお父さんの手伝いをしたいと切望し、花火大会の日はお父さんのユニホームを借りて、真剣に交通整理をしていました。また、よく遊んでくれたサヒール君が帰ってしまったことを知った孫が泣きべそをかくようになりました。

私達はいつもサヒール君の事を忘れないと思います。

(宮本 純子)

## 竹元ファミリー

### ユンちゃんとの夏休み

3年前、初めてホストファミリーをした我が家にタイの留学生のお兄ちゃんがきました。「今度はお姉ちゃんが欲しいな」と言う娘の願いを叶えてくれたのがベトナムのユンちゃんでした。

とても優しく、可愛い笑顔が印象的なユンちゃんと子どもたちはすぐに仲良くなりました。出かける時には手を繋ぎ、家でも一緒にカードゲーム等で遊んで楽しく過ごしました。

娘と同じ8月が誕生日だったので、誕生日会をした時には一緒にケーキを焼き、美味しいベトナムの揚げ春巻きを作ってくれました。

毎晩主人と3人でベトナムのことや日本のことについて色々話した時間は私たち夫婦にとって大切な思い出です。

ユンちゃんと過ごした9日間はあっという間に過ぎてしましましたが、我が家にとって最高の夏休みになりました。（竹元 智美）



## ウン(ベトナム)

### 一生忘れられない稻美町での体験

ふれあい交流 “いなみ野の里”に参加したきっかけで、日本の小学校、中学校、高校を見学できたり、日本の伝統的なゲームや茶道や生け花などを体験できました。そして、交流活動をおして、稻美町に住んでいる人のやしさ、親切さがわかりました。また、町めぐりによって、稻美町の美しい景色を鑑賞できました。

最もよかつたのは、ホームステイプログラムです。ホストファミリーの家に泊まって、家族メンバーとして、日本の日常生活を体験できて、非常によかったです。日本に留学していても、日本人の家に泊まるのは難しいことなので、このような機会をもらって、うれしいです。

短い9日間ですが、日本文化を学べて、色々人と交流できて、一生忘れられない思い出が出来ました。

### クイズに挑戦 わーるどクイズ

①モンゴルの伝統的民族衣装の名前は？

- 1 デン 2 デール 3 モン

②ハンガリーを象徴する動物は？

- 1 ライオン 2 ワシ 3 トロ

③ブラジルの国旗は、緑は自然を、ひし形は宝石を、円は秩序や進歩を表しているそうです。

では、27個の星は何を表しているでしょうか？

- 1 26の州と首都 2 ブラジルでは27は縁起のいい数字  
3 ポルトガル人の探検家が27人でブラジルを発見した

答えは最終ページ左下にあります。